

村民の生活を守り 産業振興施策を推進



歳入 49億7,000万円

繰越金
3,000万円(0.6%)

諸収入
3,235万5千円(0.7%)

財産収入
4,620万8千円(0.9%)

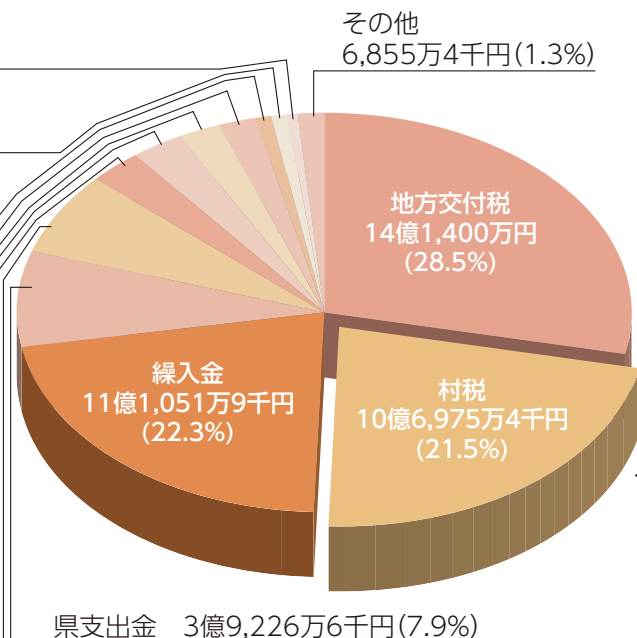
寄附金
1億2千円(2.0%)

地方譲与税
1億727万3千円(2.2%)

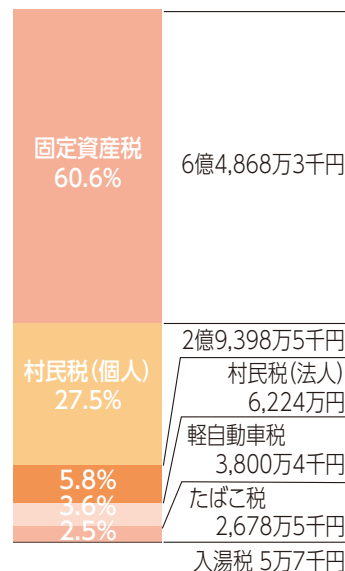
地方消費税交付金
1億3,000万円(2.6%)

村債
1億5,080万円(3.0%)

国庫支出金
3億1,826万9千円(6.4%)



村税の内訳



歳入の概要

歳入でもっとも大きな比率を占めるのは地方交付税で、対前年度比11・0%の増額となりました。これは、歳入全体の28・5%を占めています。

この他では、村税が対前年度比6・1%の増額です。地方譲与税は、対前年度比0・6%の増額です。繰入金は、対前年度比102・6%の増額です。

自主財源は、24億2,994万円、依存財源は25億4,006万円となっています。

地方交付税などの依存財源が歳入の51・1%を占めているものの、昨年からみると依存財源は減少しています。この主な要因は、新庁舎建設費用に庁舎整備基金の積立金を充てるため、繰入金が増額になったことによるものです。

歳出の概要

まず総務費については、対前年度比9・4%の減額となります。これ

用語説明

一般会計と特別会計

地方公共団体の会計には、一般会計と特別会計があります。一般会計は、基本的・全般的な経費を経理する会計。特別会計は、特定の事業を行うために、歳入・歳出を一般会計と区別して経理するための会計です。

歳入

▼自主財源 村が独自に確保できるお金。村税や施設使用料など。

▼依存財源 国や県の判断により割り当てられるお金。地方交付税のほか、村債も依存財源にあたる。

▼村税 皆さんからの税金で賄われるお金。昭和村では、村民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税等が村税になる。

▼地方交付税 地方公共団体間の財源の不均衡を調整し、どの地域に住む住民でも一定の行政サービスが受けられるよう、ある一定の基準で国が市町村に配分するお金。

▼地方譲与税 国税として徴収したものを、市町村に対して譲与するお金。

▼地方消費税交付金 10%の消費税のうち2・2%分が地方消費税交付金。交付基準によりあな分して交付

特集 令和4年度 昭和村当初予算

令和4年度の当初予算が3月議会で可決されました。
一般会計は49億7,000万円で、前年度当初予算に比べ、
0.4%の増額。特別会計は26億5,926万円です。

▶問合せ 総務課財政係 ☎24-51111 (内線111)

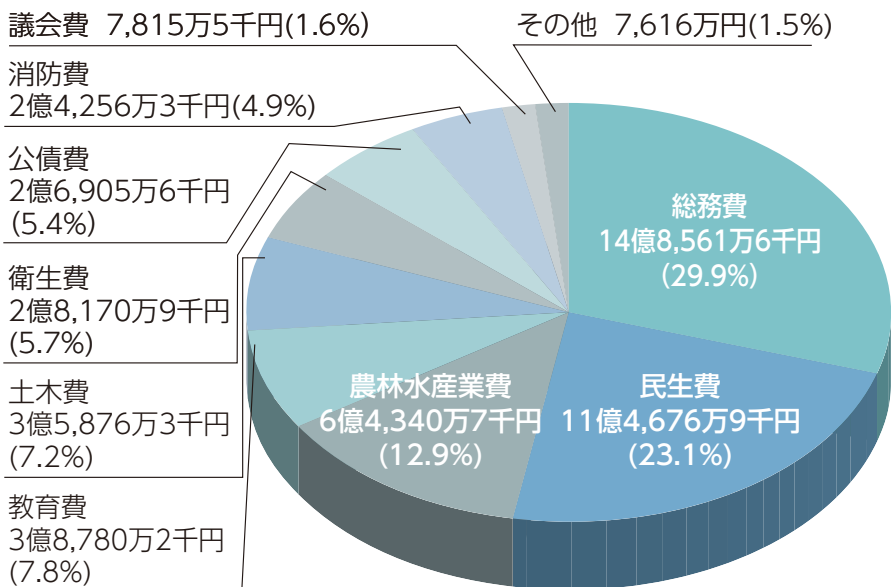
49億7,000万円 歳出

村債務残高(見込)

(単位：百万円)

	令和3 年度末	令和4 年度末
一般会計	3,264	3,156
簡易水道事業会計	353	318
農業集落排水事業会計	1,345	1,182
簡易水道事業会計 債務負担行為	7	7
農業集落排水事業会計 債務負担行為	10	10
合計	4,979	4,673

※百円未満切り上げ、利子は含みません(債務負担行為は除く)



は、新庁舎建設工事費の減額が主な要因となります。

民生費は、対前年度比2・1%の増額で、老人福祉費の増額などが主な要因です。令和4年度から、保育園での完全給食を実施します。

衛生費は、対前年度比14・5%の増額です。3回目の新型コロナウイルス感染症の費用などが追加となったことが主な要因となっています。

農林水産業費は、対前年度比4・0%の増額となります。これは、ぐんま緑の県民基金市町村提案事業と小規模農村整備事業の事業費増などによるものです。また、新規事業として、獣害防止柵等設置事業補助金を創設します。

土木費は、対前年度比6・4%の増額となり、主に村内橋梁の全橋点検などによるものです。

消防費は、対前年度比33・3%の増額となります。これは、令和4年度から消防ポンプ車などの更新を行っていくとともに、新たな事業として高齢者等住宅用火災警報器設置支援事業を行います。

教育費は、対前年度比1・2%の増額となります。総合運動公園ふれあいグリーンパークへの遊具の増設や、学校給食センターの食器等消毒保管庫の改修などを行うことが主な要因となっています。

される。

▼**県支出金** 県から市町村へ、特定の事業に対して支給されるお金。

▼**国庫支出金** 国から市町村へ、特定の事業に対して支給されるお金。

▼**繰入金** 他会計や基金などから繰り入れたお金。

▼**村債** 事業を行うために村が借りるお金。

歳出

▼**議会費** 村議会の運営の経費や議員報酬など。

▼**総務費** おもに人件費や事務費、広報しよつわの発行、選挙などのお金。

▼**民生費** 社会福祉や児童福祉(保育園)の管理・運営など、老人福祉の経費。

▼**衛生費** 病气予防の各種健診や母子保健事業の経費。毎日家庭から出るごみ処理のための経費など。

▼**農林水産業費** 農林業の振興や土地改良事業の経費。

▼**土木費** 村道・橋梁の整備や砂防工事、除雪などの費用。

▼**消防費** 消防・防災施設整備の経費。(消防団の運営、消防詰所の整備など)

▼**教育費** 学校教育(小中学校)の管理費や社会教育(講演会や各種体育大会などの開催)、給食センターの経費など。

▼**公債費** 過去に事業をするために借り入れた村債の元金・利子の返済金。



昭和村新庁舎建設事業

5億9,884万円(令和4年度)

令和4年度は新庁舎が完成します。今年度予算には、新庁舎の工事費および備品の購入費などを計上しています。新庁舎の完成後は、移転の作業を行い、令和5年5月から新庁舎で行政サービスを開始する予定です。また、令和5年度には、現庁舎の解体や駐車場などの外構工事を予定しています。



消防ポンプ車の購入

4,604万円

消防団のポンプ車2台の更新を行います。今年度から計画的に更新を行っていきます。



保育園の完全給食化

481万円

少子化対策として、子育て世帯の負担を軽減するため保育園の完全給食を実施します。

新規事業として、空き家解体補助金交付事業(3ページ)、獣害防止柵等設置事業(15ページ)、高齢者等住宅用火災警報器設置支援事業(15ページ)を行います。詳しくはお知らせのページをご覧ください。

特定の事業などは別で経理します

特別会計

国民健康保険

12億5,499万円

農業、自営業、退職した人などの医療給付費と後期高齢者支援金、また、40歳から60歳までの人の介護給付費を負担する会計です。

介護保険

8億4,009万円

65歳以上で、介護を必要とする人の介護サービスや介護予防のための様々なサービスを提供するための会計で、介護保険料などを財源として運営しています。

後期高齢者医療

9,628万円

75歳以上(65歳から74歳までの方で法令で定める程度の障害の状態があると広域連合に申請し認定された)の方が加入する医療保険制度の会計で、保険料などを財源として運営しています。

簡易水道事業

1億4,372万円

安全な上水を確認し供給する会計です。老朽管の更新や水源浄水施設と配水施設の維持管理を行い安定供給します。健全で持続的な運営を行うために、公営企業法適用事業を進めています。

農業集落排水事業

3億2,417万円

貝野瀬、生越、糸井、三ツ谷、昭和南、永井、入原地区の下水処理施設の管理と戸別浄化槽の設置と管理を行う会計です。健全で持続的な運営を行うために、公営企業法適用事業を進めています。

ふるさと納税活用事業

全国から応援されて 昭和村が元気に！

令和3年度中に27,854件(総額10億229万2千円)のふるさと納税の寄附を全国からいただきました。そのなかから今年度は3億2,500万円をふるさと納税活用事業として、各種事業に活用させていただきます。

▶ 寄付の際に選んでいただいた事業別の金額

- ・教育・文化づくりに関する事業 2億199万5千円
- ・健康・福祉づくりに関する事業 6,966万5千円
- ・自然・生活環境づくりに関する事業 9,157万円
- ・農業・産業振興づくりに関する事業 5,946万円
- ・その他、目的を達成するために村長が必要と認めた事業 5億7,960万2千円

▶ ふるさと納税を活用して4年度に実施する事業

担当課	内容	ふるさと納税 充当額
総務課	特産品の返礼	18575.2万円
	高齢者交通安全対策補助	10万円
	区運営費の補助	200万円
	消防団の簡易無線機を購入(30台)	125万円
	消防ポンプ車2台購入	4000万円
	高齢者等住宅用火災警報器設置支援事業	250万円
	スズメバチの巣駆除の助成	10万円
	自主防災組織活動の助成	29.8万円
	空き家解体の補助	100万円
	日本で最も美しい村連合の加入負担金など	40万円
企画課	横浜市など都市間交流推進事業	40万円
	ウィンターフェスティバル補助	50万円
	昭和の秋まつり補助	150万円
	道の駅観光PR業務委託	500万円
	昭和の森施設管理委託	400万円
	赤城山船ヶ鼻登山道整備など	20万円
	福祉センター事務所などの改修工事	300万円
保健福祉課	敬老祝い金	700万円
	家族介護慰労金	100万円
	保育園完全給食化の備品整備など	200万円
	保育園の体育教室開催費	20万円
	誕生祝い金	330万円
	中学生までのインフルエンザ予防接種	150万円
	不妊治療の助成	200万円
産業課	荒廃農地解消対策事業	85万円
	さくら工房など補助	100万円
	獣害防止柵等設置補助	150万円
	創業支援事業	25万円
	商工会育成強化補助	350万円
	横浜開港記念バザー出店	100万円
	秋まつりコンニャク大鍋	40万円
	道の駅管理委託	500万円
	道の駅施設整備設計	150万円
建設課	観光トイレ清掃委託など	100万円
	交通安全対策	250万円
	住宅リフォーム補助	100万円
	新築住宅補助	550万円
教育委員会	特別支援教育指導員などの配置	1500万円
	校務支援システム費用	150万円
	GIGAスクール使用ソフトなど	50万円
	外国人英語指導助手雇用	350万円
	中体連選手派遣費の補助	50万円
	文化講演会・生涯学習大会費用	50万円
	親子映画まつり	20万円
	生涯スポーツの啓発推進	30万円
	ふれあいグリーンパーク遊具設置など	500万円
学校給食センター食器等消毒保管庫改修	800万円	
充当合計		32500万円



道の駅「あぐりーむ昭和」



保育園の体育教室



外国人英語指導助手の雇用



ウィンターフェスティバル



特産品の返礼

(写真はイメージです)